

作物統計調査

令和3年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量

— 西洋なしの収穫量は前年産に比べ22%減少、
かきは同3%減少、くりは同7%減少 —

【調査結果の概要】

1 西洋なし

結果樹面積(注)は1,400haで、前年産に比べ20ha(1%)減少した。

収穫量は2万1,500t、出荷量は1万8,900tで、前年産に比べそれぞれ6,200t(22%)、5,600t(23%)減少した。

2 かき

結果樹面積は1万8,100haで、前年産に比べ400ha(2%)減少した。

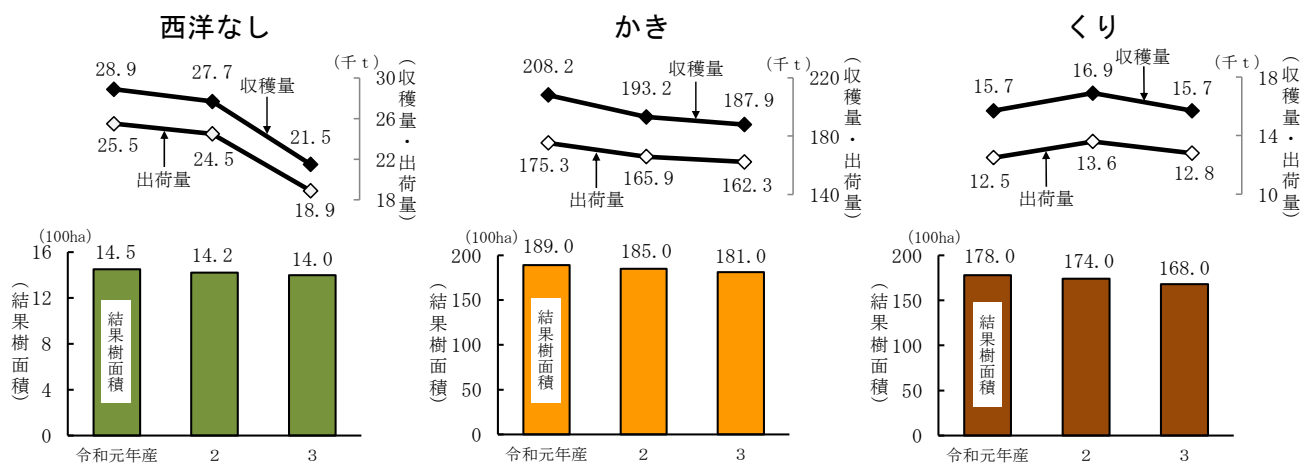
収穫量は18万7,900t、出荷量は16万2,300tで、前年産に比べそれぞれ5,300t(3%)、3,600t(2%)減少した。

3 くり

結果樹面積は1万6,800haで、前年産に比べ600ha(3%)減少した。

収穫量は1万5,700t、出荷量は1万2,800tで、前年産に比べそれぞれ1,200t(7%)、800t(6%)減少した。

図1 西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量(全国)



注：結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が当該年産の果実を収穫するために結実させた面積をいう。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y8 】

◎ 調査結果の主な利活用

- ・ 食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成状況の検証のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく果樹共済事業の適切な運営のための資料

◎ 累年データ

1 西洋なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t
平成 24 年産	1,570	1,500	23,600	20,700
25	1,560	1,740	27,200	23,900
26	1,520	1,610	24,400	21,400
27	1,510	1,930	29,200	25,700
28	1,510	2,050	31,000	27,300
29	1,490	1,950	29,100	25,700
30	1,470	1,830	26,900	23,700
令和 元	1,450	1,990	28,900	25,500
2	1,420	1,950	27,700	24,500
3（概数）	1,400	1,540	21,500	18,900

資料：農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』（2及び3の統計表において同じ。）

2 かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

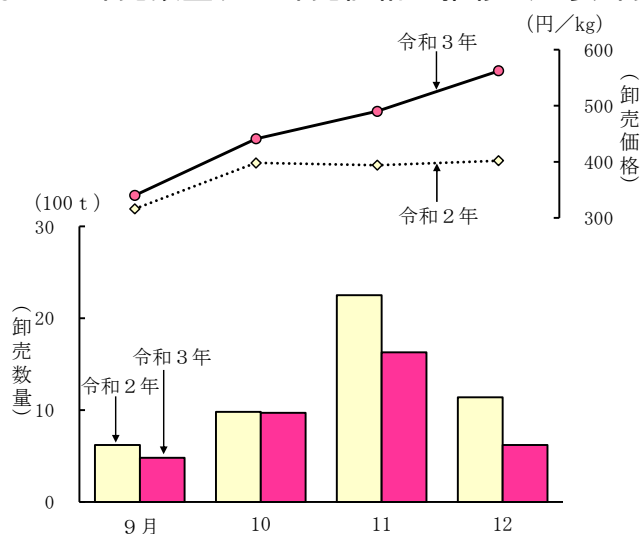
区 分	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t
平成 24 年産	21,900	1,160	253,800	209,300
25	21,600	994	214,700	177,400
26	21,300	1,130	240,600	198,900
27	20,800	1,160	242,000	198,600
28	20,400	1,140	232,900	191,500
29	19,800	1,140	224,900	186,400
30	19,100	1,090	208,000	172,200
令和 元	18,900	1,100	208,200	175,300
2	18,500	1,040	193,200	165,900
3（概数）	18,100	1,040	187,900	162,300

3 くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t
平成 24 年産	21,000	100	20,900	15,300
25	20,600	102	21,000	15,500
26	20,200	106	21,400	16,000
27	19,800	82	16,300	11,800
28	19,300	85	16,500	12,100
29	18,800	99	18,700	14,500
30	18,300	90	16,500	13,000
令和 元	17,800	88	15,700	12,500
2	17,400	97	16,900	13,600
3（概数）	16,800	93	15,700	12,800

◎ 関連データ

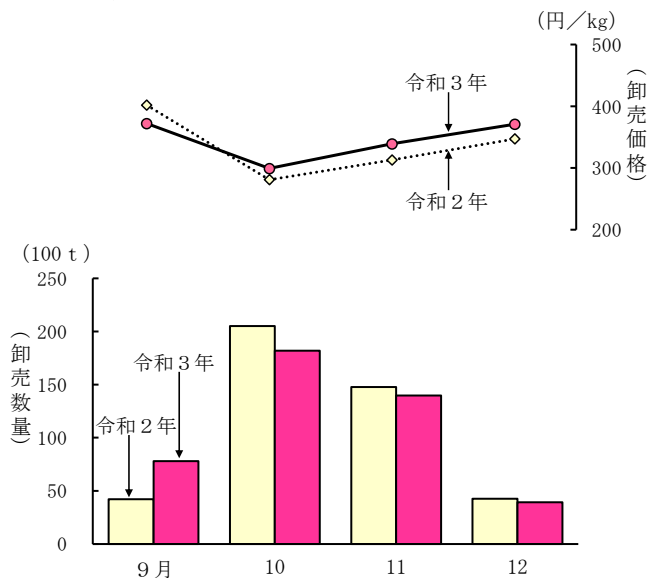
1 西洋なしの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場）



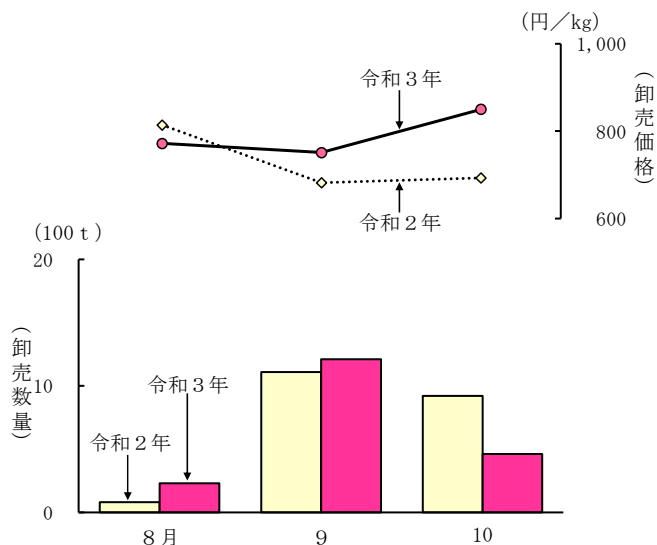
資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査（日別調査）」（2及び3のグラフにおいて同じ。）

注：日別調査は、青果物卸売市場が開設されている札幌市、仙台市、東京都、横浜市、金沢市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、高松市、北九州市、福岡市及び沖縄県に所在する主要な中央卸売市場の全ての卸売会社を対象とした調査である（2及び3のグラフにおいて同じ。）。

2 かきの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場）



3 くりの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場）



【調査結果】

1 西洋なし

(1) 結果樹面積は1,400haで、前年産に比べ20ha（1%）減少した。

(2) 10a当たり収量は1,540kgで、前年産を410kg（21%）下回った。

これは、山形県において、冬季の雪害及び4月の凍霜害により着果数が減少したことに加え、夏季の少雨により果実の肥大が抑制されたこと等による。

(3) 収穫量は2万1,500t、出荷量は1万8,900tで、前年産に比べそれぞれ6,200t（22%）、5,600t（23%）減少した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、山形県が65%、新潟県及び青森県が8%となっており、この3県で全国の約8割を占めている。

図2 西洋なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

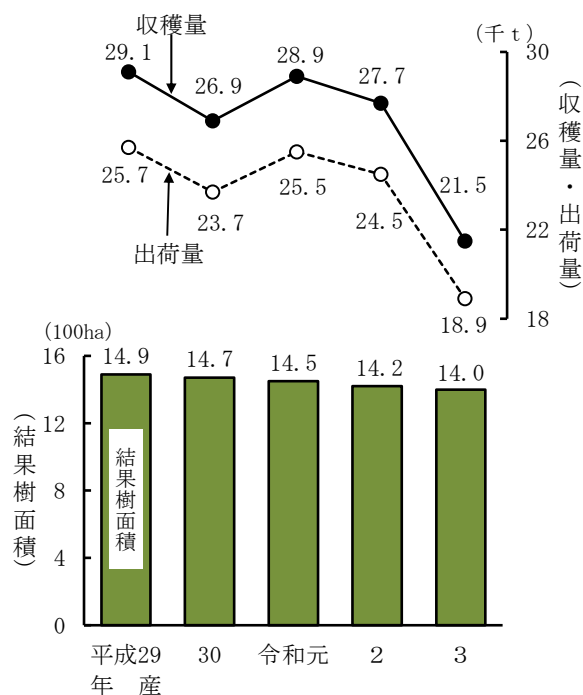
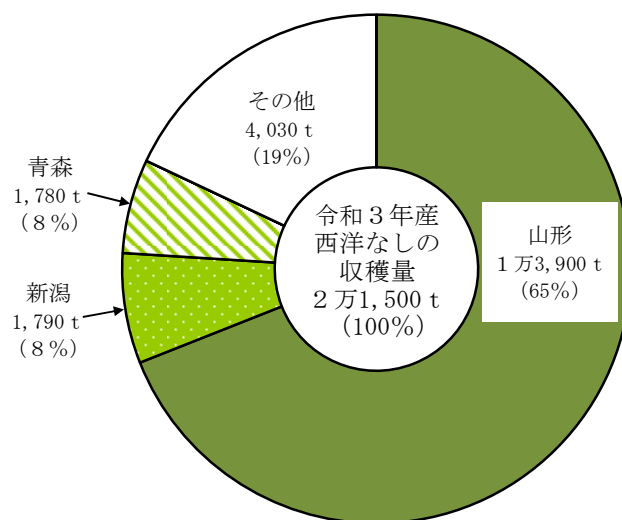


図3 西洋なしの都道府県別収穫量



注：統計数値及び割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下、図5及び図7において同じ。）。

表1 令和3年産西洋なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
西洋なし	1,400	1,540	21,500	18,900	99	79	78	77

2 かき

- (1) 結果樹面積は1万8,100haで、前年産に比べ400ha（2%）減少した。
- (2) 10a当たり収量は1,040kgで、前年産並みとなった。
- (3) 収穫量は18万7,900t、出荷量は16万2,300tで、前年産に比べそれぞれ5,300t（3%）、3,600t（2%）減少した。
- (4) 都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が21%、奈良県が15%、福岡県が8%、岐阜県が7%、長野県が5%を占めており、この5県で全国の約6割を占めている。

図4 かきの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

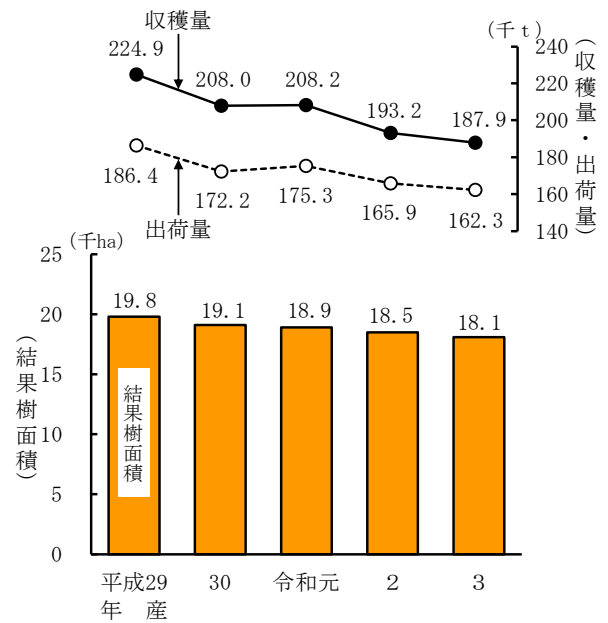


図5 かきの都道府県別収穫量

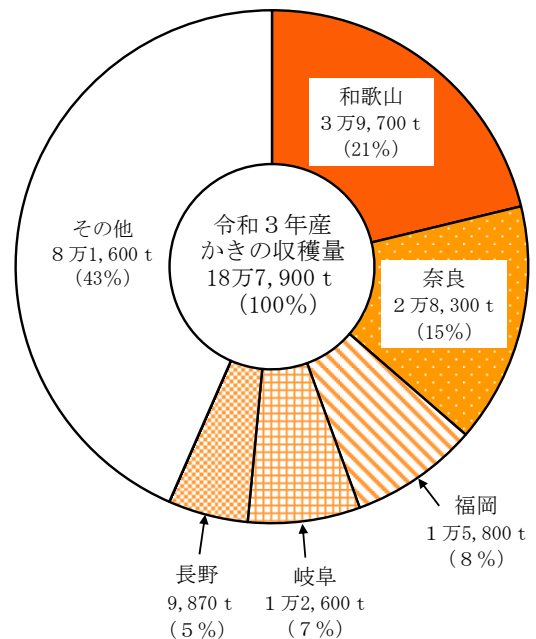


表2 令和3年産かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
かき	18,100	1,040	187,900	162,300	98	100	97	98

3 くり

(1) 結果樹面積は1万6,800haで、前年産に比べ600ha(3%)減少した。

これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

(2) 10a当たり収量は93kgで、前年産を4kg(4%)下回った。

(3) 収穫量は1万5,700t、出荷量は1万2,800tで、前年産に比べそれぞれ1,200t(7%)、800t(6%)減少した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、茨城県が24%、熊本県が14%、愛媛県が8%、岐阜県及び埼玉県が4%となっており、この5県で全国の5割を超えている。

図6 くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移(全国)

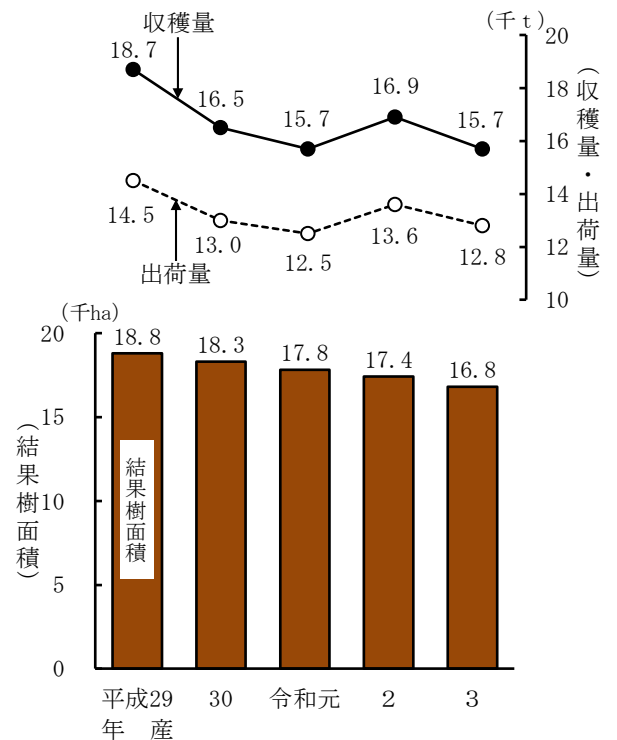


図7 くりの都道府県別収穫量

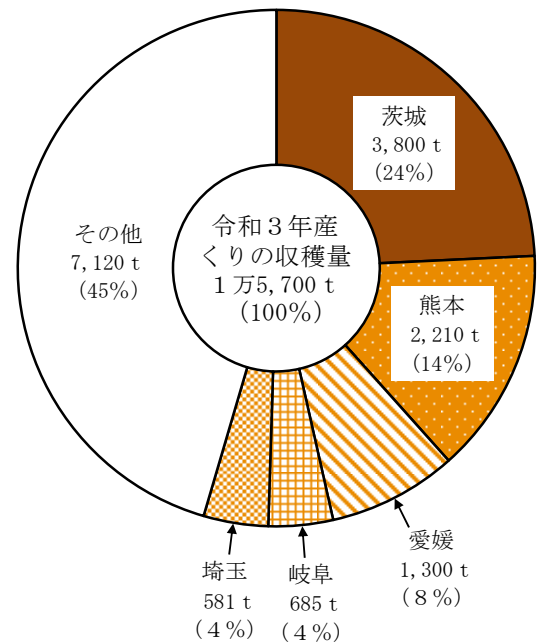


表3 令和3年産くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
くり	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	16,800	93	15,700	12,800	97	96	93	94

【統計表】

1 令和3年産西洋なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	1,400	1,540	21,500	18,900	99	79	78	77
うち 青 森	128	1,390	1,780	1,430	98	105	103	103
山 形	826	1,680	13,900	12,300	98	74	73	73
福 島	36	1,570	565	507	100	99	99	99
新 潟	105	1,700	1,790	1,580	101	89	90	91
長 野	79	1,620	1,280	1,170	92	92	85	84

注： 本年産は、令和2年（全国調査年）の栽培面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び果樹共済事業を実施する都道府県（主産県）を対象に調査を実施しており、全国値については主産県の調査結果を基に推計した（以下同じ。）。

2 令和3年産かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	18,100	1,040	187,900	162,300	98	100	97	98
うち 宮 城	293	252	738	254	95	80	76	74
山 形	768	720	5,530	4,480	97	84	82	82
福 島	947	780	7,390	6,250	96	80	76	76
茨 城	349	733	2,560	2,420	97	95	92	93
新 潟	637	1,260	8,030	7,390	100	85	85	85
富 山	238	749	1,780	1,310	97	96	93	95
石 川	279	397	1,110	777	98	90	89	90
福 井	130	638	829	616	98	112	110	118
山 梨	529	741	3,920	3,380	100	89	89	90
長 野	658	1,500	9,870	9,210	100	116	116	117
岐 阜	1,210	1,040	12,600	11,400	99	109	108	108
静 岡	377	780	2,940	2,030	97	80	77	82
愛 知	972	976	9,490	8,650	94	90	85	84
三 重	359	878	3,150	1,980	98	109	106	106
奈 良	1,780	1,590	28,300	26,300	99	103	102	102
和 歌 山	2,480	1,600	39,700	35,900	99	99	98	98
鳥 取	230	833	1,920	1,640	98	97	96	99
島 根	295	729	2,150	1,720	98	95	93	93
岡 山	367	671	2,460	1,320	99	104	103	102
広 島	362	501	1,810	685	99	78	77	77
香 川	151	662	1,000	769	92	86	79	79
愛 媛	567	1,360	7,710	6,780	97	110	106	106
福 岡	1,140	1,390	15,800	14,400	97	110	107	107
熊 本	335	653	2,190	1,860	98	177	172	172

3 令和3年産くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	16,800	93	15,700	12,800	97	96	93	94
うち 茨 城	3,190	119	3,800	3,550	98	103	100	102
栃 木	464	98	455	397	97	118	115	112
埼 玉	581	100	581	491	89	112	100	102
千 葉	352	103	363	283	91	129	117	117
東 京	382	73	279	220	94	126	119	115
神 奈 川	399	91	363	310	98	103	101	113
石 川	121	97	117	110	96	99	95	102
長 野	235	192	451	439	97	80	77	80
岐 阜	423	162	685	562	99	85	84	86
静 岡	194	109	211	143	93	103	96	96
京 都	327	62	203	141	93	77	71	69
大 阪	137	77	105	83	100	91	91	92
兵 庫	485	86	417	332	100	91	91	95
島 根	88	49	43	26	94	89	83	87
岡 山	311	83	258	134	100	94	94	91
広 島	248	108	268	84	100	98	98	98
山 口	618	57	352	278	90	71	64	64
香 川	46	45	21	14	90	74	68	88
愛 媛	2,030	64	1,300	1,090	99	85	84	84
熊 本	2,300	96	2,210	1,990	98	92	91	91
大 分	399	75	299	245	98	97	95	98
宮 崎	667	79	527	462	94	100	94	95

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査の果樹調査として実施したものであり、果樹の生産に関する実態を明らかにし、食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成状況の検証、農業保険法に基づく果樹共済事業の適切な運営等のための資料を整備することを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

令和3年産については、主産県を調査の対象としている。

なお、全ての都道府県を調査対象とする全国調査を6年ごとに実施しており（直近では令和2年産）、全国調査年以外の年にあつては、調査対象品目ごとに、直近の全国調査年における面積調査結果に基づき、全国の栽培面積（令和2年）のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び調査対象品目に係る果樹共済事業を実施する都道府県を調査の範囲（主産県）としている。

(2) 調査対象者の選定

ア 関係団体調査（全数調査）

調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

イ 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2020年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で栽培し関係団体以外に出荷した農林業経営体から、品目別の栽培面積の大きさに比例した確率比例抽出法により抽出を行った。

標本の大きさ（標本経営体数）については、全国の目標精度（2～3%）が確保されるよう、調査対象品目の全国収穫量に占める都道府県ごとのシェアを考慮して設定した10a当たり収量に関する都道府県別の目標精度（3～20%）及び団体シェアの割合等に基づき、必要な標本経営体数を算出した。

(3) 調査対象者数

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数 ①	有効回答数 ②	有効回答率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回答数 ⑦	有効回答率 ⑧=⑦/⑤
	団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
西洋なし	81	81	100.0	2,820	246	8.7	181	73.6
かき	185	180	97.3	11,554	1,610	13.9	1,224	76.0
くり	113	107	94.7	7,236	1,486	20.5	1,128	75.9

注：「有効回答数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回答はあつたが、当年産において栽培がなかった標本経営体等は含まれていない。

3 調査事項

(1) 関係団体調査

調査対象品目の結果樹面積及び出荷量

(2) 標本経営体調査

調査対象品目の結果樹面積、出荷量及び「自家用、無償の贈与の量」

4 調査期日

収穫・出荷終了時

なお、本調査の年産区分の主たる収穫期間は、次のとおりである。

品目	主たる収穫期間
西洋なし	令和3年9月～10月
かき	令和3年9月～12月
くり	令和3年8月～10月

5 調査方法

本調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

6 集計方法

(1) 都道府県値

ア 結果樹面積の集計は、関係団体調査結果を基に、職員又は統計調査員による巡回・見取り及び職員による情報収集により補完している。

イ 収穫量の集計は、関係団体調査結果及び標本経営体調査結果から得られた10a当たり収量に結果樹面積を乗じて算出し、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集により補完している。

ウ 出荷量の集計は、関係団体調査結果から得られた出荷量及び標本経営体調査結果から得られた10a当たり出荷量等を基に算出している。

(2) 全国値

本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国調査を行った令和2年産の調査結果に基づき、次により推計した。

ア 結果樹面積

$$\text{全国値} = \text{結果樹面積の主産県値} + \frac{\text{結果樹面積の主産県値}}{\text{栽培面積の主産県値}} \times (\text{栽培面積の全国値} - \text{栽培面積の主産県値})$$

(注) 「栽培面積」は、農林水産省統計部が令和4年3月に公表した『令和3年耕地及び作付面積統計』による。

イ 収穫量及び出荷量

$$\text{全国値} = \frac{\text{令和2年産の全国値} \times \text{当年産の主産県値}}{\text{令和2年産の主産県値}}$$

7 実績精度

本調査結果（主産県計）の10a当たり収量を指標とした実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと、次のとおりである。

品 目	標準誤差率(%)
西洋なし	3.9
か き	1.0
く り	2.1

8 用語の解説

- (1) 栽培面積とは、調査日現在において、複数年にわたって収穫を行うことができる永年性作物の栽培に利用している面積をいう。
- (2) 結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が当該年産の果実を収穫するために結実させた面積をいう。
- (3) 収穫量とは、収穫したもののうち生食用又は加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。
- (4) 出荷量とは、収穫量のうち生食用、加工用として販売した量をいい、生産者が自家消費した量及び種子用、飼料用として販売したものは含めない。

9 利用上の注意

- (1) 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		6 桁 (10万)	5 桁 (1万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁（下から）		2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前（原数）	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	123,500	12,300	1,230	123

(2) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「令和3年産西洋なし、かき、くりの結
果樹面積、収穫量及び出荷量」（農林水産省）による旨を記載してください。

10 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和4年
12月予定）するとともに、その後刊行する『令和3年産果樹生産出荷統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

○ 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」
の「作況調査（果樹）」で御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y8 】

【関連リンク】

果樹関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞農産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹の
ページ

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/>

果樹農業振興基本方針：農林水産省＞組織別から探す＞農産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）
＞果樹のページ＞果樹施策の概要

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/attach/pdf/index-96.pdf>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 園芸統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3680
（直通）03-6744-2044
FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
（直通）03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>